

御社の経営上 最大の岐路は いつでしたか？

名古屋市立大学経済学研究科博士前期課程

経営者コース

来春、本学では「経営者コース」を開設します。
新コースは、とりわけ企業経営に携わられてきた方々を対象とし、
経営者としてのみなさんの「経験」、すなわち
経営者に至る道のり、経営者としての実績、
それを支えてきたご自身の能力、
経営哲学、人的ネットワークなどを振り返っていただき、
ケース・自伝として「記述」します。
この「**経営者としての経験の記述**」により、
修士号を取得することができます。
みなさんの経営談を口承に留めてしまわずに
学術的な裏付けのある知財に変えてみませんか？



2020年4月開設

企業経営者募集中

名市大の経営学・経済学は次なるステージへ

コースの概要

1 求める学生像

- 次世代経営人材の育成にも知見を与えようとする意欲と能力に満ちた学生
- 経営者としての経験にもとづいた明確な問題意識を持ち、「経営」ならびに「制度と歴史」にかんする思考方法や分析手法を学んで、経営者としての経験を体系的に整理・記述・発信することに取り組む意欲のある人

2 目的

- 経営者としての経験を分析し、経営者に求められるマネジメント能力とその形成過程を抽出すること
- そのマネジメント能力とその形成過程の蓄積をもとに、次世代経営人材を育成すること

3 学習

授業科目 組織のマネジメントにかんする高度な専門知識と経営人材に求められる教養を幅広く習得することを目的に、下記2つの科目群でカリキュラムを構築

経営系科目

組織や戦略にかかわる理論的、実践的な問題を主たる研究対象とする

制度歴史系科目

マネジメントの根底にある制度や歴史を主たる研究対象とする

演習科目 広い知見の習得と深さと多面性をそなえた研究を、同時にかつ体系的におこないうるよう構成

演習 先行研究のサーベイ、フィールド・ワークや質問票調査などの方法をつうじて、学生自身が各々の研究課題をより深く追求できるように研究指導をおこなう

特別演習 研究成果の報告およびディスカッションをつうじて、経営者としての経験の記述に関して多面的な見方を追求できるようにする

両演習とも、複数の教員による指導と学生間のディスカッションをつうじて、できるだけ多くの経営者や次世代経営人材に注目されるマテリアル開発を促進する指導体制を取る

4 学位

- 研究報告書(「リサーチ・ペーパー」)
特定の課題についての研究報告書(「リサーチ・ペーパー」)1編を提出し、その審査および最終試験に合格することで学位授与

経営実務に役立つ 「経営者コース」を開設します

経済界では、国際化や高度情報化が急速に進み、企業経営者の役割はより重要度が増えています。各企業の経営は、東海地区の経済状況に直結することから、社会的あるいは行政的にも肝要です。

本学の経済学部は1964年に、経済学研究科は1968年に、地元経済界の要請を受け開設されました。その後、優れた人材を社会に輩出し、経済界をリードする研究を発信してきました。一方、時代に即した大学改革を進める中であって、社会に貢献する経済学研究科のあるべき姿を、学内で話し合ってきました。

このような背景を踏まえ、本学では、経済学研究科に「経営者コース」を開設することになりました。本コースは、経営者の方々に入学して頂き、学術的な視点から独自の経営理論を築き、実践していただくことを目指しています。さらに単に学ぶだけでなく、学生がお互いの経験や実績をもとに交流し、経営に欠かせない人脈が深まることを期待しています。多くの方々が「経営者コース」において専門的に研究され、その成果が経営実務で大いに役立つことを心より願っております。

令和元年7月吉日

理事長/学長 郡 健二郎

「経営者コース」の開設にあたって

経済学研究科では、平成元(1989)年にわが国で初めての社会人大学院を設立し、それ以来30年間に渡り、企業・官公庁・大学など各界の人材を教育・輩出してきました。その中には経営者も含まれており、学術的な教育指導を行う傍ら、経営者の優れた洞察・叡智に触れることも数多くありました。このような機会をより発展させるため、この度、「経営者コース」を開設しました。

このコースは企業経営に携わられてきた方々を対象とし、マネジメント能力、経営哲学・世界観、そしてその形成過程を振り返って頂くものです。戦略・組織などの経営学教員と制度・歴史などの経済学教員による協働指導を通して、学問的な議論に裏打ちされた事例・自伝を開発します。是非とも、企業経営に関する貴重な能力・経験を持っておられる経営者の方々が本コースに入学されることを心より期待しています。

令和元年7月吉日

研究科長 吉田 和生